

平成20年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第62回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成20年 6月 1日(日)	ひたちなか市総合運動公園体育館	大会2日目	Cコート	第1試合 9:30~														
<チームA> 県立市ヶ尾 神奈川 5位		71	{ <table style="display: inline-table; border: none;"> <tr><td>24</td><td>1Q</td><td>26</td></tr> <tr><td>11</td><td>2Q</td><td>25</td></tr> <tr><td>17</td><td>3Q</td><td>6</td></tr> <tr><td>19</td><td>4Q</td><td>23</td></tr> </table> }	24	1Q	26	11	2Q	25	17	3Q	6	19	4Q	23	80	<チームB> 土浦日本大学 茨城 3位	
24	1Q	26																
11	2Q	25																
17	3Q	6																
19	4Q	23																

【Bブロック】

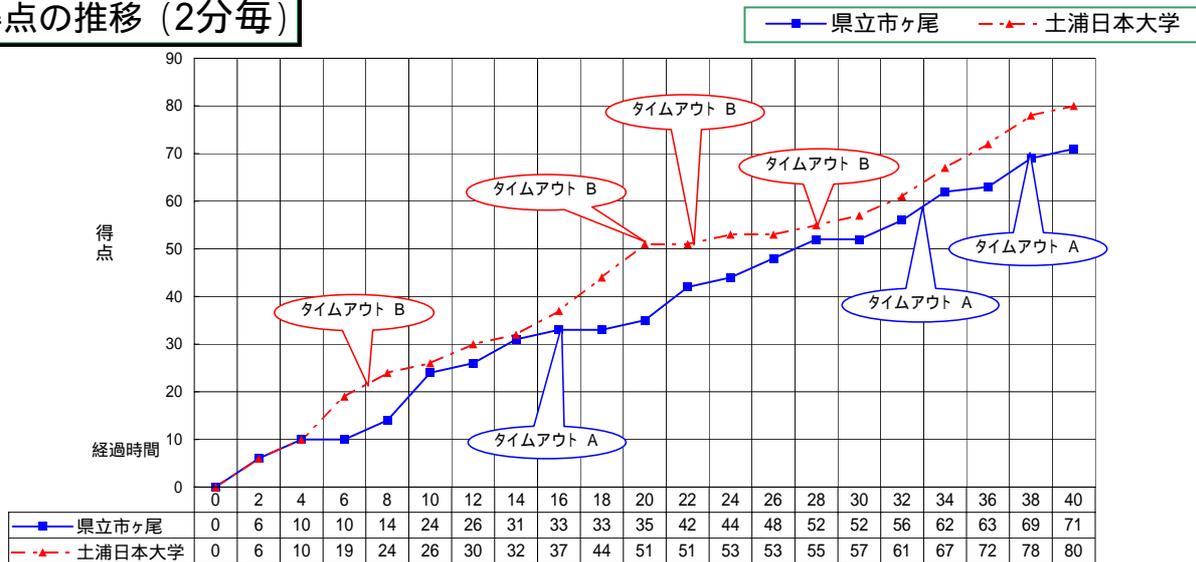
主審：佐藤 誠(千葉) 副審：佐藤 弘之(群馬)

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	蜂谷 航	6		3		4
	5	岡 智宏	15	2	4	1	4
	6	鈴木 秋斗					
	7	國本 勝太	19		9	1	4
	8	森 雅俊					
	9	新谷 和久					
	10	皆川 翔輝					
	11	青木 強					
	12	諫山 侑矢	13		6	1	1
	13	成田 大貴					
	14	金子 健太					
	15	西山 僚平	7	1	2		1
	16	加藤 太一	11	1	4		2
	17	武藤 卓也					
	18	奥山 貴生					
コーチ		内藤 学					
合計			71	4	28	3	

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
	4	浜田 将行	29	3	9	2	1
	5	天田 琢也					
	6	猪狩 承平	16	2	4	2	
	7	岩崎 貴宏	24	4	6		
	8	堀口 貴大	5		2	1	1
	9	嶋津 卓矢					2
	10	飯島 洋					
	11	國井 貴晃					
	12	中村 桂大					
	13	畠山 和	4		2		2
	14	佐藤 恭平	2		1		
	15	増淵 大輝					1
	16	森山 雅仁					
	17	安達 和貴					
	18	岡本 英俊					
コーチ		笠原 成元					
合計			80	9	24	5	

：スターター / 出場 / 3P:3点シュート成功本数 / 2P:2点シュート成功本数 / FT:フリースロー成功本数

得点の推移 (2分毎)



戦 評

記入者： 大和田 泰信

両チーム共ハーフコートマンツーマンディフェンスでゲームが始まる。市ヶ尾は 岡の3pシュート、土浦日大(以下 土浦)は 浜田の1対1などで得点を重ねる。ターンオーバーが続いた土浦は残り3分14秒、14-19となったところでタイムアウトを取るが、その後も流れを掴むことはできず、市ヶ尾に連続3pシュートを決められ、24-26と点差を詰められ、第1Pを終える。

第2P、流れに乗った市ヶ尾はスティールから得点を重ねる。残り4分45秒(31-35)、土浦はタイムアウトを取り、局面の打開を図る。その後は浜田の3pシュートや高さを活かしたオフェンスリバウンドで市ヶ尾を突き放し、35-51とリードを広げて前半を終了する。

前半の勢いを後半につなげたい土浦であったが、市ヶ尾のディフェンスの前になかなか波に乗れず、開始2分、タイムアウトで建て直しを図る。しかし、その後も 岡を中心とした市ヶ尾ディフェンスが土浦のミスを生かす、スティールから得点につなげ、徐々に差を詰めてゆく。52-57で第4Pにつなげる。

第4P、市ヶ尾はインサイド 諫山にボールを集めて、得点を重ねるものの、土浦得意の3pシュートの前に徐々に点差を広げられる。残り2分54秒、65-78となったところで、市ヶ尾はディフェンスをオールコートマンツーマンに変えて逆転を試みるが、一歩及ばず71-80で土浦が勝利を収めた。